

第83回日比谷メーデー開催



日比谷メーデー会場

働く者の団結で生活と権利

平和と民主主義を守る

さくら新聞

発 行 編 者	責 任 委 員	任 長
東 京 支 部	宣 伝 組	掃 合 部
北 支 部	支 部	
2012年5月20日 第8号		

5月1日、第83回日比谷メーデーが開催され、北支部は18名の仲間と共に参加してきました。

昨年の東日本大震災による被害は、発生から一年が経過した現在において死者一五、八五四名、不明者三、一五五名に達し家屋・田畑・漁船など生活資源を根こそぎ奪い尽くしました。この地震と津波で、福島第一原発は水素爆発を起し、放射能をまき散らし、避難した地元住民が変



第二地連宣伝カー

えれない状態です。大震災の復興と原発事故の収束を担うはずの野田政権は、被災地の人々や労働者市民に注がれることなく、アメリカ政府と大企業・財界に目を向け、震災復興を口実とした公務員賃金の引き下げを行い、消費税10%への増税を目論んでいます。

こうした中で、日本の雇用状況は完全失業

率四・六%、非正規労働者の割合は35・2%と過去最高を更新し、若年層を中心としてワーキングプアが拡大しています。今こそ私たちは、震災復興、脱原発、格差是正、反貧困、平和と民主主義を掲げ働く者の

5月1日、第83回日比谷メーデーに参加してきました。駅を降りると小雨が降っていました。開始前には上がり無事に開催されました。

来賓者の挨拶が続き震災に関わる様々な問題が取り上げられました。労働者を取り巻く状況が年々厳しくなる中、闘いを強化していく決意をし、「団結ガンバロー」で集

闘う労働者が 結集し団結強化

武井 正雄



デモ行進する北支部の仲間

団結で生活と権利、平和と民主主義を守る闘いに決起していきま

私たちは、今回のメーデーで労働者の幅広い結集と一層の団結と闘いが求められていることを確認してきました。

